

学校経営の方針と重点

青森県の教育

児童の実態

五所川原市の教育

学校教育課題「豊かな心と確かな学力の育成」

教育目標 『心豊かでたくましい松島の子』

知

徳

体

自ら考え 進んで学習する子

助け合い 思いやりのある子

進んで体をきたえる子

努力目標

しっかり聞き

はっきり話す子

進んであいさつし

友だちと助け合う子

めあてをもって

健康づくりにはげむ子

学校経営の重点

今年度の目標：他者を大切に、対話を通して学びを深める子どもを育てる。

学びづくり

- ◇ユニバーサルデザインの視点とICTの効果的な活用、話し合い活動の質的な向上を意識し、対話的な学びの充実及び学びの深化を図る。
- ◇学力の底上げ、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るため、個別最適な学びを意識した授業改善を図る。

健康づくり

- ◇「食事・運動・睡眠」の健康三原則を意識させることで、生活リズムの改善を図り、健康づくりに励む態度を育てる。
- ◇健康・安全に対する自己の実態を知り、健康・安全な生活を送るためにできることを考え、実践する力を育てる。

心づくり

(生徒指導の機能を生かした教育活動の推進)

- ◇一人一人の良さや頑張りを認め、励まし合う学級・学校づくりを推進し、自他を大切にすることを育む。
- ◇多様な他者を認め、個性を尊重し、協力して課題を解決することで、思いやりの心を育て、良好な人間関係を構築する。

めざす学校像

- 安心・安全で、居心地の良い学校
- 信頼される、開かれた学校
- 笑顔あふれ、特色ある学校

めざす教師像

- 子供一人一人の良さを見付け引き出す教師
- 教育への情熱をもち、自己研鑽に励む教師
- 子どもや保護者、地域から信頼される教師

保護者や学区住民等との連携

関係機関・専門機関等との連携

こども園との連携

放課後児童クラブとの連携

五一中学区小中との連携

家庭や地域、関係機関等との連携・協力